

山元町議会議長 阿部 均 殿

産建教育常任委員会  
委員長 高橋 建 夫

### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

#### 記

#### 1. 調査事項

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| (1) 産直施設のゾーニングについて      | 1月16日、2月13日 |
| (2) 山下駅前駐車場について         | 1月16日       |
| (3) 台風21号に係る被害状況と対応について | 2月13日       |
| (4) 避難道路「新浜・諏訪原線」について   | 2月13日       |

#### 2. 調査結果

##### (1) 産直施設のゾーニングについて

施設内に予定されていたパークアンドライド駐車場については、別の場所で整備することとなった。また、施設内ゾーニング、施設設計概要について、担当課より説明を受け、イベントスペース、南東側への出口の確保、サービスヤードの配置等について調査を行なった。

##### 考察

委員会調査における意見を反映させた施設配置（ゾーニング等）計画や建物外観（色・天窓・エントランス）、建物配置等図面で示され「屋根に幅広の破風（ハフ）をつける」などの意見を付し大筋で了承した。

建物内部の配置、取り付け道路等については検討すべき点がある。また運営方法等については今後専門部会の動向を注視すべきである。

##### (2) 山下駅前駐車場について

山下駅前駐車場は、現金利用者は増加しているものの、プリペイドカード利用者が少ない状況であるとの説明があった。

##### 考察

料金設定を、住民サービスの観点から通勤・通学のための利用しやすい月極契約料金を設定し、更に利用稼働率を高めることを検討すべきである。また、今後整備する坂元駅前駐車場は、見直しの位置が示されたものの、山下駅前駐車場同様使用しやすい料金設定や環境整備を構築すべきである。

(3) 台風21号に係る被害状況と対応について

激甚災害に指定された平成29年10月21～22日にかけての台風21号において、山元町は被害箇所数250箇所、被害額5億1,576万円の甚大な被害を受けた。補助災害復旧箇所については、年度内中に工事発注予定であるとの説明があった。

**考察**

今回の台風被害により、今後の課題も多く見つかった。土砂やがれきの流出など土取場関連と思われる被害が多く、住民生活の「安心・安全」を守るため早急な対応を講ずるべきである。また、担当部署の迅速な対応や地元業者の協力により、応急復旧工事も進んでいるが、今後とも復旧工事において、地元業者の育成を念頭に置いた工事発注が必要である。

(4) 避難道路「新浜・諏訪原線」について

事業概要、実施状況を確認した。今後、計画ルートにおいて、JR常磐線との交差、文化財発掘調査、軟弱地盤改良、国道6号線接続部の光ケーブル移設など、工事費用の増額が予想されているが、現時点では明確になっていないとの説明があった。

**考察**

避難道路の当初計画において事業内容の詳細が不十分であり、今後工事費用の増額が予想される課題を抱えているため、継続的に調査が必要であると判断した。